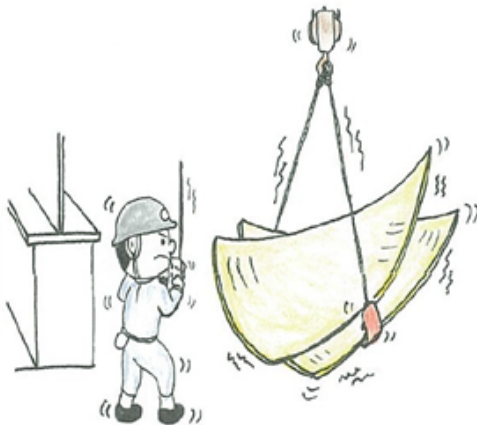


③飛来落下

曲がり部材をハッカーで運搬中、ハッカーが外れ、落下した部材が作業者を倒した

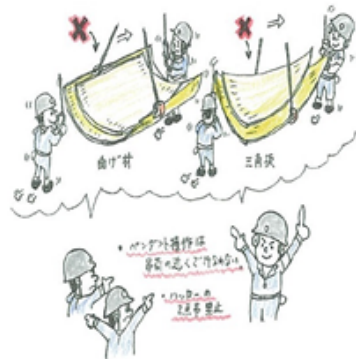
発生状況



曲がり部材をクレーンで移動中、2点吊りのハッカーが外れ、落下した部材に足を挟まれ、後方に倒れ、床で頭部を強打した

原因

- ✓ 重ねて吊り上げた曲部材2枚の形状が三角形で、不安定な状態だった
- ✓ 吊り具の選定および方法を誤った。ペンダント操作を不安定な部材の近くで行った
- ✓ 玉掛け作業(ハッカー取扱い)に係る教育が徹底されていなかった



防止対策

- ✓ 曲げ材や三角板は専用のクランプ(ネジ式等)を使用する
- ✓ ペンダント操作は吊り荷から十分離れて行う
- ✓ 玉掛け作業(適切な吊り具の取扱い)に係る教育を徹底する



POINT!

曲げ材や三角板にはハッカーを使用しない!



DATA

発生年月日
2011.07.18

発生場所

内業工場

作業名・作業内容

部材運搬作業

死傷病名

脳挫傷

職種

加工職

社/協

社員

年齢

58才

経験年数

37年

ハッカー

使用個数

2点づり、4点づりまたはそれ以上の多点づりとする。

2点づり
の場合



4点づり以上の場合

